

## 令和 2 年度以降の事業計画について（案）

### 【アンケート結果】

#### （1）オキシダント調査について

##### <主な提案内容>

- ・中長期的なスケジュールがあれば示していただきたい。
- ・現在の PM2.5 調査内容を縮小するのか、どの程度各機関の作業量が増加するのかなどを検討しておく必要がある。
- ・Ⅱ型共同研究でも 0x を対象にした研究を行っているので、情報共有しながら進めてはどうか。
- ・各自治体での 0x 調査状況を把握するため、各自治体・研究所で現在実施している 0x 調査研究の状況を共有できるとよい。
- ・光化学オキシダントの生成機構を明らかにし、対策に結びつくような調査・研究をして欲しい。
- ・移流により濃度が上がりやすくなる条件やその実態に関する情報が欲しい。
- ・オキシダント調査は、PM2.5 と関連付けて調査するのか、PM2.5 調査と切り離して行うのか、不明なので明確にしていきたい。
- ・学術的な調査だけではなく、行政が直面している課題の解決につながるような調査を行いたい。

#### （2）その他来年度の事業計画について

- ・2020 年のオリンピック・パラリンピック開催期間中は、特に関東圏では通常の事業活動とは異なることが予想されることから、開催期間中に関東 PM で合同調査等を実施し例年と比較することはできないか。（川崎市）

### 【事務局案】

- ・来年度の事業計画については、大幅な変更を希望する意見がなかったことから、事業計画の骨格は、基本的に本年度と同様とすることを提案します。
- ・オキシダント調査については、調査会議として調査を進めるには、方針やスケジュール、現在の微小粒子状物質調査との関係等のある程度示すことが必要と考えます。  
そのため、来年度は神奈川県及び事務局を中心に、事前調査（基礎調査）を進めることを提案します。